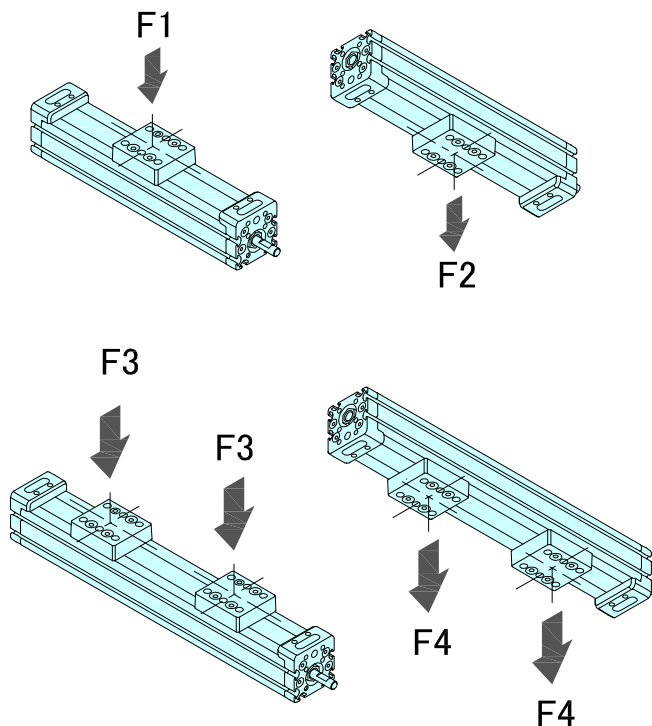


アクチュエータユニット(各タイプ) 取扱説明書

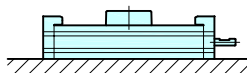
この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
製品を安全にご使用いただくために、この「取扱説明書」は必ず保管してください。

許容荷重

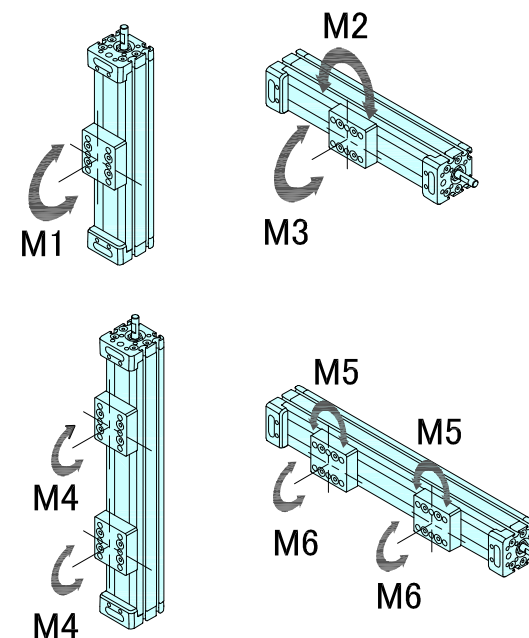


タイプ	F1 (N)	F2 (N)	F3 (N)	F4 (N)
MAU3222*S	30	15	—	—
MAU5040*S MAG5040*S	600	300	—	—
MAU5040*W MAG5040*W	—	—	300	150

注) アクチュエータユニット本体をプレートに平置きした場合の値です。

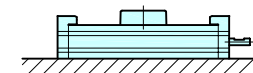


許容モーメント



タイプ	M1 (N・m)	M2 (N・m)	M3 (N・m)	M4 (N・m)	M5 (N・m)	M6 (N・m)
MAU3222*S	0.3	0.2	0.3	—	—	—
MAU5040*S MAG5040*S	9	8	10	—	—	—
MAU5040*W MAG5040*W	—	—	—	4.5	4	5

注) アクチュエータユニット本体をプレートに平置きした場合の値です。



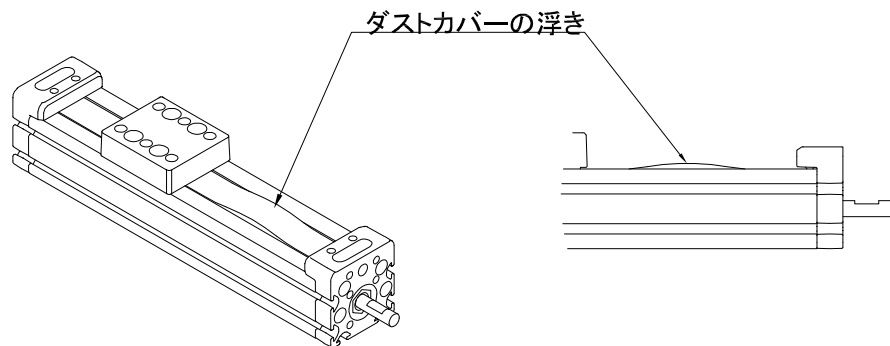
許容回転数

モーター等を使用する場合のシャフトの許容回転数は、
MAU3222**は 150min^{-1} 以下としてください。
MAU5040**、MAG5040**は 250min^{-1} 以下としてください。

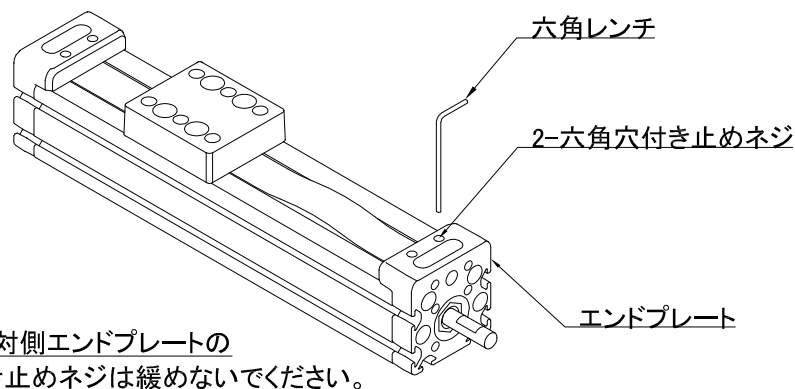
ダストカバーの調整方法

アクチュエータユニット(各タイプ)をご使用中に、
ダストカバーが浮き上がった場合は、次の手順で調整してください。

！注意！ ダストカバーは非常に薄くなっております。
調整の際は、端面で手を切らないようご注意ください。



- ① エンドプレート上面にある六角穴付き止めネジ(2カ所)を六角レンチで緩めてください。
(六角レンチ二面幅は表1をご参照ください)

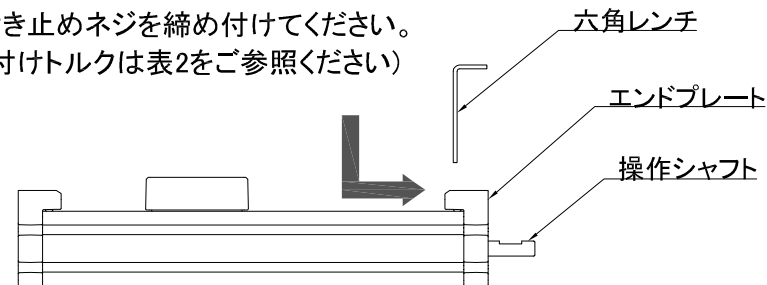


！注意！ この時、反対側エンドプレートの
六角穴付き止めネジは緩めないでください。

＜表1＞

タイプ	六角レンチ二面幅 (mm)
MAU3222**	1.5
MAU5040**	2
MAG5040**	

- ② ダストカバーが浮かないよう指で押さえつつ、エンドプレート側へ押し込みながら、
六角穴付き止めネジを締め付けてください。
(推奨締め付けトルクは表2をご参照ください)

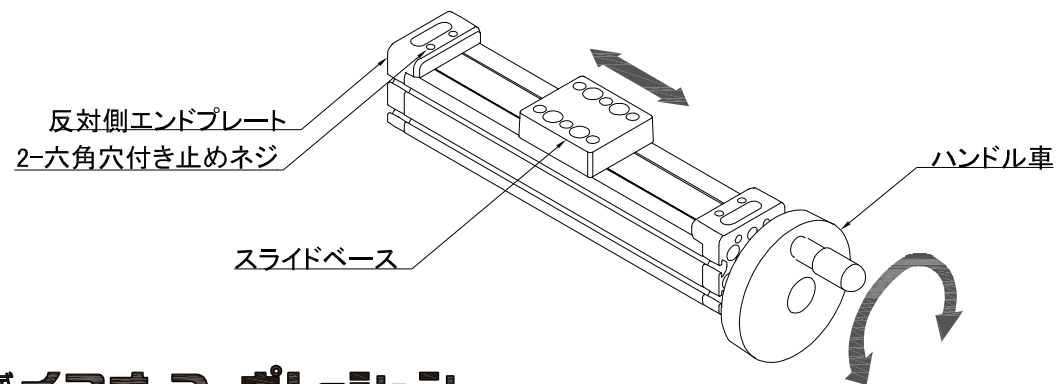


＜表2＞

タイプ	推奨締め付けトルク (N・m)
MAU3222**	0.3 注)
MAU5040**	0.8
MAG5040**	

注) MAU3222**の場合、推奨締め付けトルクより強く締めるとインサートが浮き上がる恐れがあります。
(締め付けの目安としては、六角レンチの短手を持って締める程度にしてください。)

- ③ ハンドル車(操作シャフト)を回し、スライドベースを前後に動かして、
ダストカバーの浮き上がりを確認してください。
- ④ (ダストカバーの浮き上がりが残る場合は)
反対側エンドプレートにて①～③を行ってください。



株式会社 **イマオ コーポレーション**

【お問い合わせ】

<https://www.imao.co.jp/contact.html>

本取扱説明書は、2020年1月に作成されました。
仕様等の変更は随時実施されますので、予めご了承ください。

＜MAU-T-002＞